

## 【第1号議案】

### 令和2年度事業報告

#### I 誘客受入事業

##### 1 魅力ある観光素材の提供と商品化の促進

###### (1) 観光素材の発掘・磨き上げ・販売促進

###### ①観光素材集の作成

各地の観光素材を発掘・磨き上げ、旅行会社へ売り込むため「岡山県観光素材集2021」を作成した。



###### ②旅行商品化プラットフォームの活用

観光素材の商品化、販売・精算を行う専門業者である観光販売システムズと連携して、主に個人向けの現地プランを造成するとともに、「じゃらんネット」を活用し、販売を行った。今年度は現地調整業務が困難であったため、造成プラン数を絞って実施した。

###### 【今年度新たに造成した着地型旅行商品の例】

- ・おかやまフルーツ狩りタクシー（岡山駅から農園までの貸切タクシー）  
利用者数：17人
- ・ツウになるフルーツ探訪（ぶどう栽培を学びながら食と収穫体験）  
利用者数：50人



(ツウになるフルーツ探訪)

###### ③商品予約専用サイトの新設と販売促進 **新規**

観光販売システムズと協力し、現地プランやクーポン等を、インターネットを通じて販売する予約専用サイト「VISIT 岡山県」を12月に開設し、個人向けの販売を開始した。

###### ④体験型観光商品の開発と販売促進

国内最大級の体験観光予約サイトを運営するアソビューと連携し、魅

力ある体験メニューの開発と磨き上げを図るとともに、販売促進を行い、旅ナカでの予約を促進するためのリーフレットを作成した。

i 登録業者数

90事業者296プラン

ii 予約数

5,151件(前年比126%) 参加者14,001人(前年比129%)

(2) 商品造成

①旅行会社へのプロモーション活動

例年行っている東京、大阪、名古屋など大都市へのプロモーションを中止し、観光需要喚起策として受託したバス助成事業を活用して、その対象地域である中四国地方への商品造成を働きかけた。

i 訪問した旅行会社：59か所

岡山県内 11か所、広島県 12か所 鳥取県 9か所、  
島根県 7か所、香川県 10か所、愛媛県 10か所

ii 旅行会社主催の商談会への参加

・10/28 阪急交通社(広島)

②観光商談会のオンライン開催

東京、大阪など、主要都市の旅行会社と本県の観光関係事業者との商談会は、オンラインを活用して開催した。

○おかやま再発見！観光商談会(オンライン形式)

- ・期 日：3月9日(火)、10日(水)
- ・場 所：岡山コンベンションセンター
- ・共 催：おかやま観光コンベンション協会  
倉敷観光コンベンションビューロー 等
- ・参加者：地元団体・業者 56団体66人(会場集合)  
旅行会社 41社51人(オンライン)

※日本観光振興協会中国支部「提案型観光地域づくり協働事業」を活用



(おかやま再発見！観光商談会)

### ③旅行会社等の視察招致

例年のような実施は困難な状況の中、全国的な感染状況を踏まえ、旅行会社と調整しながら実施した。

#### 【主な招致実績】

- 7/8～9 日本旅行赤い風船等（関西 3 人）
- 7/19～21 日本旅行新潟教育旅支店（信越 2 人）
- 3/11～12 エイチ・アイ・エス  
国内旅行関西バス予約センター（関西 2 人）
- 3/25～26 近畿日本ツーリスト奈良支店（関西 7 名）



日本旅行新潟教育旅行（ジーンズミュージアム）



エイチ・アイ・エス(岡山おひさまファーム)

### ④観光需要喚起に向けた事業 **追加**

国のG o T o トラベルキャンペーンに呼応して、貸切バス・宿泊施設・観光施設等を利用するツアー商品の造成・販売を促進するため、県と連携し、国の臨時交付金（6月補正予算）を財源とする助成事業を実施した。

- ・助成対象 旅行会社（主に県内）
- ・実施期間 9/7～2/28（i、iiは6/25以降に出発する商品にも遡及）
- ・誘客範囲 中四国エリアに限定
- ・助成額と実績

#### i 岡山県バス宿泊観光旅行助成事業

- ・助成額：6万円／台（計画台数：100台）

実績：78台（1,668人）

#### ii 周遊観光商品（日帰りバス・タクシーツアー）造成支援事業

- ・助成額：10万円／企画（目標数：200企画）

実績：196企画（8,062人）

#### iii 備前県民局管内 バス日帰り観光旅行助成事業

- ・助成額：5万円／台（計画台数：83台） 実績：83台（2,309人）

#### iv 備中地域 バス日帰り観光旅行助成事業

- ・助成額：5万円／台（総台数：60台） 実績：64台（1,669人）

#### v 備中の日本遺産を巡るバス観光旅行助成事業

・助成額：6万円／台（総台数：30台） 実績：7台（94人）

## 2 教育旅行の誘致

### （1）訪問活動

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、今年度は学校への訪問活動が制限されていることから、学校への訪問は見送ったが、昨今、近隣県への教育旅行が盛んに行われていることから、中部・近畿は12月に奈良（6か所）、三重（5か所）、高知（11か所）の旅行会社を訪問し誘致活動を行った。

### （2）連携活動

研修会に代えて、市町村や関連施設等とワーキンググループ会議をオンラインで実施し、情報共有を図った。

### （3）台湾からの教育旅行誘致

参加を予定していたJNTO主催のビジット・ジャパン台湾訪日教育旅行促進事業が中止になったため、訪問活動に代えて、現地のPRデスクと連携し情報収集及び情報発信に努めた。

### （4）教育旅行パンフレットの電子化

教育旅行ガイドブックについては、修正や作成等の効率化を図るためデジタル化を実施した。

## 3 コンベンションの誘致

### （1）主要イベントでの誘致活動

「国際MICEエキスポ」（2/24～26、オンライン開催）に出展し、本県への大会誘致に向けたプロモーションを行うとともに、商談会に参加した。

・商談件数：10件

### （2）旅行会社MICE担当者への情報提供

大手旅行会社との情報交換を進め、本県の施設情報やエクスカージョンに必要な観光情報等を提供した。

## 4 フィルムコミッション（FC）活動

### （1）ロケ支援とロケハン、ロケへの協力

4月～8月まで制作の動きがほぼ止まっていたが、9月以降は感染対策を十分に実施することを条件に受入を行い、関係者間の調整に努めた。

#### ①新型コロナウイルス感染防止対策

- ・ジャパンフィルムコミッション（JFC）等のガイドラインによる感染防止対策の徹底
- ・ロケ・ロケハン時のチェックシート記入及び誓約書の提出

#### ②支援・協力の実績

- i 新規問い合わせ件数65件（昨年度より継続5件）
- ii ロケ支援作品数：30件
- iii ロケ誘致作品数（来年度以降撮影）：7件

#### 【主な支援作品】

##### <映画>

- ・「とおいらいめい」（ロケ地：岡山市、瀬戸内市、備前市）
- ・「私の愛を見つけてください」（ロケ地：倉敷市、浅口市）
- ・「とんび」（ロケ地：浅口市、笠岡市、倉敷市、瀬戸内市、備前市、美咲町、玉野市、岡山市）

##### <テレビ番組>

- ・「世界の果てまでイッテQ」（日本テレビ）7/19、12/6
- ・「マツコの知らない世界」（TBSテレビ）8/4
- ・「未来レンズ」（テレビ東京）8/21
- ・「潜在能力テスト」（フジテレビ）10/8
- ・「かまいたちの机上の空論城」（関西テレビ）10/16

##### <CM・その他>

CM：「クラレ」、「JA晴れの国キッチン」、「山田養蜂場」「ライフデザインカバヤ」

MV：「花束」(the whimsical glider) など

#### ③助成の実績

- ・ロケハン助成 1件
- ・ロケ支援助成 1件

## (2) ロケ誘致活動

ロケツーリズム協議会へ参加し、ロケ誘致に向け制作会社等への情報提供を行った。(7/16、9/24、11/12、2/18)

ロケ地フェア2021に参加し、来場した映像制作関係者に向けて、ロケ誘致の状況やロケ地、助成金について情報提供し、併せて企画相談などに応じた。(2/26 来場者75名)

## (3) 支援作品を活用した観光誘客

### ①「罪の声」PR

岡山観光WEBでのロケ地紹介特集ページやOHKテレビ番組「なんしょん？」への出演を通じてPRを行った。

### ②「名も無き世界のエンドロール」PR

岡山観光WEBでのロケ地紹介特集ページやOHKテレビ番組「なんしょん?」、イオンモール岡山「ハレマチTV」、「レディオモモ」への出演を通じてPRを行った。また、兵庫県の関係FCと連携してロケ地マップを作成した。

### ③ロケ地巡りツアーへの協力

県内旅行会社が実施するロケ地巡りツアーの企画等に協力した。

- ・末次監督の解説付きで巡る「ハルカの陶」ロケ地巡りツアー(10/17 参加者10人)
- ・ロケ仕掛人 妹尾真由子さんと行く「八つ墓村」ロケ地巡りツアー(12/19 18人)



### ④ニュースサイトや情報誌での広報

- ・山陽新聞デジタル コラム「おかやま映画ノート」への連載
- ・生活情報誌「さりお」への随時掲載
- ・時事通信「iJUMP」でのインタビュー記事紹介
- ・タウン情報おかやま4月号(3/25発行)での特集記事掲載

## (4) FC普及活動(講師派遣等)

- ・あきたロケ支援ネットワークの研修会(11/13 秋田市)
- ・新しい「地域創成の物語」発見の会 連続公開ミーティング(3/7 岡山市)

## 5 広域観光の推進

### (1) 鳥取県との共同事業

#### ①東京アンテナショップ「とっとり・おかやま新橋館」でのキャンペーン実施

- ・名 称：「おうちで鳥取・岡山プレゼントキャンペーン」
- ・期 日：9月5日（土）～10月31日（土）
- ・内 容：3,000円以上の利用者に特産品が当たる抽選会の実施

#### ②高速道路サービスエリアへのパンフレット（ドライブマップ）設置

- ・掲出期間：8月1日（土）～11月30日（月）
- ・掲出箇所：西宮名塩・龍野西・土山の各サービスエリア（下り）

### (2) 中国地域を対象とした広域観光事業

国際観光展「ツーリズムEXPOジャパン2020」（日本観光振興協会、日本旅行業協会主催）を視察し、ウィズコロナ時代のコンベンションのあり方や、アフターコロナに向けた国内外の動向など情報収集を行った。

- ・期 間：10月29日（木）～31日（土）
- ・会 場：沖縄コンベンションセンター

## 6 イベント等を活用した誘客活動【中止】

## II 情報発信事業

### 1 多様な媒体を活用した情報発信

#### (1) インターネットを活用した情報発信

##### ①岡山観光WEBによる情報発信

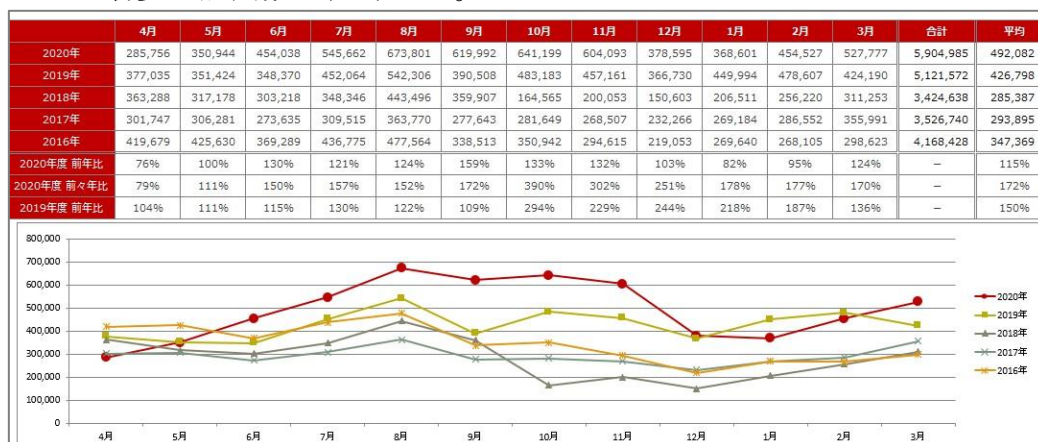
WEBコンサルタントによるログ解析をもとに、観光客が求める情報に応じたコンテンツをタイムリーに提供した。

##### i 岡山観光WEBのアクセス数

- ・訪問者数 約590万件（前年比115%）
- ・ページビュー 約1,132万件（前年比112%）



※4～5月は前年割れをしていたが、6月から回復に転じ11月まで過去最大の訪問数を記録した。



(岡山観光 WEB への訪問者数推移 2016～2021)

## ii 主な新規コンテンツ【コロナ禍対応シフト】

緊急事態宣言等により落ち込んだ観光需要の回復に向け、県内や近隣エリアを中心に、ウィズコロナ時代のニーズを踏まえた特集ページ等を作成・公開した。

- ・「#おうちおかやま」(5/1～)
- ・「3密回避！夏の岡山観光ガイド(6～8月)」(6/1～)
- ・「～近場の旅行・観光からはじめよう～Go To トラベルキャンペーン・自治体宿泊割引・クーポン」(6/17～)
- ・「おかやま自慢！再発見」(7/7～)
- ・「好奇心を刺激する旅へ 秋の岡山観光ガイド(9～11月)」(9/1～)
- ・プレゼント企画「温泉にグルメに体験まで！めぐって知りたい岡山12町村の魅力」(9/15～)
- ・岡山秋のドライブ&ツーリング(9/15～)
- ・岡山で絶対見ておくべき紅葉スポット10選(10/25～)
- ・岡山カレー(10/29～)
- ・今、行きたい！岡山の温泉(11/10～)
- ・楽しい！美味しい！冬の岡山観光ガイド(12～2月)」(12/1～)
- ・初詣&初日の出2021(12/18～)
- ・お取り寄せしたい！岡山の逸品(12/18～)
- ・安全・安心への取組「新型コロナウイルス感染症対策」(12/24～)
- ・今が旬！いちご狩りスポット(1/5～)
- ・ひなまつりイベントピックアップ(2/4～)
- ・押さえておきたい！春の岡山観光ガイド(3～5月)(3/3～)





(#おうちおかやま)



(3密回避！夏の岡山観光ガイド)



(～近場の旅行・観光からはじめよう～  
Go To トラベル・自治体宿泊割引・クーポン)



(おかやま自慢！再発見)



(岡山カレー)



(新型コロナウイルス感染症対策)

### iii 地元ライターを活用した情報発信

地元ライター（7名）が取材した話題性のある情報や地域ならではの情報を「おか旅」記事として発信した。

- ・ 投稿記事数 94件



(おか旅一覧)



(おか旅記事ページ)

#### iv 人気スマートフォンサイトとの連携

スマートフォンユーザーの利用率が極めて高いニュースアプリ「Smart News (スマートニュース)」と連携し、「岡山県」チャンネルに「岡山観光 WEB」の情報が掲載されるよう、システム改修を行った。



(Smart News 岡山県チャンネル)



(Smart News 記事ページ)

#### v 感染防止対策の見える化

岡山観光 WEB に掲載中の観光スポットや宿泊施設に、具体的な感染防止対策実施のピクトグラム (アイコン) を表示し、観光客に安全安心をアピールできるようシステム改修を実施した。



## ② SNSによる情報発信

リピーターの来訪や観光客の県内回遊を促進するため、伝播力の高いフェイスブック・ツイッターを活用し、テーマに沿った話題性のある情報を提供した。



(フェイスブック)



(ツイッター)

### 【フォロワー数】

フェイスブック 26,421人 ツイッター 9,865人

## ③ デジタルマーケティングを活用した動画プロモーション

2022年夏に展開予定の「岡山デスティネーションキャンペーン」に向け、訴求したいターゲットを具体的に設定し、ターゲットに合った素材を効率的かつ効果的に届け、認知度向上と来訪に繋げるために YouTube・facebook・Instagram に動画広告を掲出し、閲覧データの分析によるマーケティングを実施した。

## ④ 外国人観光客誘致推進セミナーの開催

- ・期 日：2月2日（水）
- ・方 法：オンラインセミナー（Zoom）
- ・講 師：やまところ 代表取締役 村山 慶輔 氏  
トリップアドバイザー 松本 麻記子 氏
- ・演 題：アフターコロナ時代に向けたインバウンド戦略
- ・共 催：岡山県外国人観光客受入協議会
- ・参加者：93人

## (2) 多言語観光サイト等による情報発信

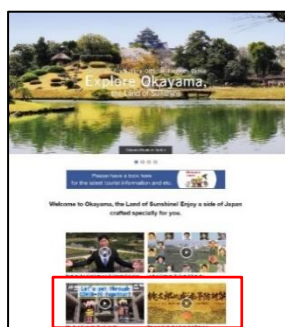
訪日インバウンドが停止している時期にあっても、本県への訪問意欲を喚起し続けるため、切れ目なく情報発信を行った。



## ① 7言語での観光情報の発信

感染防止対策を含め、国や地域の特性・ニーズに応じた情報を、英語、韓国語、中国語（簡体字・繁体字）、タイ語、フランス語、ドイツ語の7言語により発信した。

- ・各言語のトップページに感染防止対策の動画を掲載
- ・岡山県登録の通訳案内士を紹介するページを新設
- ・災害時の緊急連絡先（PDF）の掲載
- ・「感染防止対策実施」のピクトグラム（アイコン）を表示
- ・安全情報サイトへのリンク集
- ・映えスポット特集を公開



（動画を掲載／7言語）



（通訳案内士／7言語）



（災害時の緊急連絡先／QRコード）

## ② SNSを活用した情報発信

SNSを活用し、英語、韓国語、中国語簡体字、中国語繁体字（台湾・香港）、タイ語、フランス語で話題性のある観光スポットや旅行者の関心が高い体験・グルメ等の情報を提供した。（週5日）



（英語版フェイスブック）



（中国向けSNS 新浪微博）

### (3) メディア等を活用した情報発信

#### ①首都圏メディアの取材招致

テレビ局や出版社などへのプロモーションを休止していたが、県と連携しているPR会社と協議のうえ、11月にロケによる取材1件を受け入れできた。

- ・ macaroni (女性向けのグルメニュースサイトへの取材・動画掲載)

#### ②地元メディアとの連携

岡山シティFM(レディオモモ)の番組に、県内観光関係者等が電話出演する企画を提案することにより、地域のイベント情報等を発信した。

- ・ 番組名:「朝刊ラジオ～元気!おかやま」  
(週2回/毎週 水、金の概ねAM8:20～30頃「おでかけ情報」コーナー)

## 2 総合的な観光案内業務の実施

電話やメール等による観光案内のほか、各種観光パンフレットの収集・保管・送付など、観光情報発信に関する一元管理を県と連携して行った。

また、「岡山市ももたろう観光センター」(11月にJR岡山駅新幹線改札横に移転オープン)と連携し広域観光案内業務を行った。

## 3 観光コルトンの活用

本県の玄関口であるJR岡山駅前の地下道壁面に設置した22面の電照パネル(コルトン)に、市町村等と共同で県内観光地の写真を掲示し、PRを行っている。



(観光コルトン)

## 4 おかやま観光特使

岡山県ゆかりの方を観光特使に委嘱し、名刺の交付や定期的な観光情報の提供により県外における口コミによる観光PRを依頼した。

- ・ 委嘱人数 283人

### Ⅲ おもてなしの推進

#### 1 新型コロナウイルス対策

##### (1) 宿泊施設

本県に来訪する観光客に対し、安全安心に宿泊いただけるよう、県観光課、岡山県旅館ホテル生活衛生同業組合と連携し、宿泊施設向け啓発動画の作成と感染症拡大防止ポスター・マークの普及・PRに努めた。



##### (2) 連盟事務所

感染防止対策として、「岡山県新しい生活様式実践事業者補助金」を活用し、受付に体温計と消毒液を設置したほか、会議用ミーティングテーブルにアクリル板を設置した。

#### 2 研修会の開催等

##### (1) 会員（市町村・団体・企業向け）

新しい時代に向けた中長期的な観光戦略を考えるうえで参考となるテーマについて、著名な講師に依頼し研修を企画・実施した。

###### ① マーケティング研修会

- ・期 日：11月20日（金）
- ・方 法：オンラインセミナー（Zoom）
- ・講 師：ストラジー&タクティクス（株） 佐藤 義典 氏
- ・演 題：マーケティングの基本的な考え方 マーケティング脳になるには
- ・参加者：71人

※日本観光振興協会中国支部「人材育成支援事業」を活用

###### ② 観光戦略セミナー

- ・期 日：11月25日（水）
- ・方 法：オンラインセミナー（Zoom）
- ・講 師：じゃらんリサーチセンター センター長 沢登 次彦 氏  
内閣官房クールジャパン地域プロデューサー 陳内 裕樹 氏
- ・演 題：アフターコロナ時代の観光施策とデジタルマーケティング
- ・参加者：167人



(マーケティング研修会)



(観光戦略セミナー)

### (1) 観光関係団体との共催【中止】

宿泊・運輸等の会員団体と連携しての研修会は中止とし、来年度にかけてデスティネーションキャンペーンの一環として改めて企画・実施する予定。

### (2) 観光ボランティアガイド連絡会

#### ①総会及び講演会の開催

- ・期 日：8月6日(木)
- ・会 場：サンピーチ OKAYAMA
- ・講 師：まいまい京都 代表 以倉 孝之 氏
- ・演 題：with コロナ時代の観光ガイドと  
人気ツアーの作り方
- ・参加者：35人



(ボランティアガイド講演会)

#### ②研修会の開催【延期】

11月に、津山文化センターで開催を予定していた研修会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、来年度に延期することとした。

### 3 観光事業功労者等の表彰

観光関係者の意欲向上のため、本県の観光振興に寄与し、功績のあった方々21組を表彰した。そのうち、観光振興ならびに情報発信に功績のあった5組については、WEB 会議システムを活用しオンラインで表彰を行った。



(観光事業功労者オンライン表彰)



## IV 協賛事業及び収益事業

### 1 協賛事業

#### (1) 事業協賛金

連盟事業に対する協賛金を1団体から得た。

- ・協賛金：800千円

#### (2) 市町村等連携PR事業

岡山観光WEBで、市町村等の特集ページやモデルコース等を作成し、観光スポットやグルメ、体験等の情報発信を行った。

- ・タイアップ団体：9団体

(倉敷市、新見市、美作市、鏡野町、岡山県町村会、牛窓町観光協会、岡山ビジットアソシエーション、東備広域観光推進協議会、「天文王国おかやま」誘客促進協議会)

- ・収入額：1,518千円

#### (3) 観光支援自動販売機寄付金

コカ・コーラボトラーズジャパン(株)と連携して観光地などへの自動販売機設置による収入確保に努めた。

- ・設置台数：13台
- ・寄付金額：1,762千円

### 2 収益事業

#### (1) 岡山観光WEBへのバナー掲出

民間会員を中心に「岡山観光WEB」へのバナー広告を募集し掲出した。

- ・掲出団体：10団体
- ・収入額：2,833千円

#### (2) 観光コルトンへの広告掲出

岡山駅前地下道の観光コルトンに広告枠を設け、広告料を得た。

- ・収入額：1,100千円

## V 組織運営等

- 1 (一社)岡山県産業貿易振興協会(以下産貿協)との合併へ向けた手続等  
令和3年4月1日の合併に向けて事務手続き等の準備を進めた。

### (1) 合併契約書調印式

- ・期 日：7月1日(水)
- ・会 場：岡山県観光連盟事務局
- ・調印者：両団体会長 岡崎 彬
- ・立会人：岡山県産業労働部観光課長、  
マーケティング推進室長



### (2) 公益事業の認定申請

合併により新たに取り組むこととなる物産振興事業について、観光振興事業と同様に公益事業となるよう申請し、岡山県から認定された。

- ・認 定 日：令和2年12月28日

### (3) 公告

両団体の合併について官報公告を行った。

- ・公 告 日：令和3年1月15日

### (4) 会員の移行

合併に伴い、観光連盟が引き継ぐ産貿協の会員の連盟会員への移行の意思確認を行った。

- ・連盟に移行した会員数：136会員

### (5) 規定類の整備

#### ①就業規則等

合併に伴い、両団体の労働様態の整合性や働き方改革の反映に留意しながら、社労士の指導を受けて就業規則等を改訂した。

- ・就業規則
- ・給与規程
- ・退職手当支給規程
- ・契約職員等就業規程
- ・育児・介護規定
- ・パートタイム職員就業規程 ほか

## ②会員規程

入会の条件や入退会の手続き等を明文化するため、会員規程を策定した。

## 2 その他トピックス

### (1) 国交大臣との意見交換

赤羽国土交通大臣の来岡にあわせ、コロナ禍における県内の観光関係分野の現状や取組状況を報告し、G o T o トラベル事業に対する要望、各業界への支援策などについて意見交換を行った。

- ・期 日：12月7日（月）
- ・場 所：ホテルグランヴィア岡山
- ・県内出席者：岡崎会長ほか12名  
（行政・民間団体の代表者など）



### (2) 会員へのアンケート

会員向けにWEBでアンケートを実施し、新型コロナウイルスによる影響や連盟への要望等を調査した。

- ・実施期日：10月8日（木）～20日（火）
- ・回答数（率）：99件／377件（26.3%）
- ・主な意見・要望と反映状況
  - 観光のプロとして常に頼れる存在であってほしい
  - G o T o トラベルキャンペーン後の誘客施策を希望  
⇒令和3年度後半のバスツアー助成、岡山DCなど
  - 観光戦略やマーケティングのセミナーを開催してほしい  
⇒要望を踏まえて、11月に実施
  - コロナで商談会が中止になったので再開してほしい  
⇒「おかやま再発見！観光商談会（オンライン形式）」の開催(3/9～10)

## VI 組織運営

### 1 各種会議の開催

#### (1) 総会

- ・ 定時会員総会／令和2年6月22日（月）ホテルメルパーク岡山

#### (2) 理事会

- ・ 第1回理事会／令和2年5月20日（水）※書面決議
- ・ 第2回理事会／令和2年11月19日（木）ホテルメルパーク岡山
- ・ 第3回理事会／令和3年3月26日（金）ホテルグランヴィア岡山

### 2 会員の異動報告

令和2年4月1日現在			令和3年4月1日現在			年間異動数
正会員	市町村	27	正会員	市町村	27	0
	民間	348		民間	472	124
計		375	計		499	124
特別会員	観光協会	44	特別会員	観光協会	41	▲3
	学識経験者	3		学識経験者	3	0
	観光振興を図る 上で重要な役割 を果たす団体	10		観光振興を図る 上で重要な役割 を果たす団体	10	0
計		57	計		54	▲3
合計		432	合計		553	121

- 新規加入会員 1 会員（吉備路レンタサイクル）
- 旧産貿協からの加入 1 3 4 会員
- 退会会員 1 4 会員